# 原材料の TDN 又は ME に関する申請書

1. 名 称	脂肪酸	<b>愛カルシ</b> ワ	<u></u> ウム															
2. 定 義	大豆油	中の脂肪質	浚とナタネ	*油の脂肪	5酸を 4:	6~7:3	で混合した脂肪	<b>声酸のカ</b>	ルシウム	<b></b>								
3. 製造方法及び	大豆油	大豆油の脂肪酸及びナタネ油の脂肪酸の混合物と石灰および水を、反応機である 2 軸式エクストルーダーに一定の割合で投入し、混練・反応・冷却を行って																
製造工程	脂肪酸	脂肪酸カルシウムを生成して押し出す。生成した脂肪酸カルシウムは粉砕して製品とする。																
4. 対象家畜																		
(1) 使用目的	   鶏用飼	鶏用飼料として使用する。																
	7497132	,,,,,		<b>D</b> 0														
(2) 使用割合又	   鶏用酢	2合飼料に	$\stackrel{<}{\sim} 0.5 \stackrel{\sim}{\sim} 5^\circ$	%配合する	<b>5</b> .													
は使用量	7.137 14 14.			, • ,	•													
											<u>.</u>					<u> </u>		
5. 成分量	水	分	粗たん	白質	粗脂	前肪	可溶性無窒素	素物	粗繊	維	粗	灰 分		総エネ	ルギー		備	考
(1) 一般成分	3.59	⁄o*	_		84.2	2%*	_		_		25	2.8%*		7.84M	cal/kg			
(2) 消化率				鶏						豚				牛				- 備 考
可消化成分	CP	Fat	Fib	NFE	TDN	代謝率	ME	CP	Fat	Fib	NFE	TDN	CP	Fat	Fib	NFE	TDN	加州
	-	-	-	-	-	82.6%	6.48Mcal/kg	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(3) 特殊成分	なし							•	•	•			•	•		•	•	•
6. 備 考	鶏の仕	<b>計率等</b> 0	の算出根拠	処となる資	資料の概要	Ę												
	E	本科学館	同料協会	試験結果	見 (資料	· 別添 1	1:供試品名「朋	旨肪酸力	ルシウム	(デイジ	ニファッ	ト)」)						
	総エネ	ベルギーの	の算出根拠	処となる賞	資料の概要	Ę												
	E	本科学館	同料協会	試験結果	見 (資料	▶ 別添 2	2:試料名「脂肪	方酸カル	シウム(	デイジー	ファット	)] )						
	*日本飼	料成分表	に収載さ	れている	飼料番号	9026「脂」	肪酸カルシウム	」と同じ	原料、製	法により	製造され	ている。						

牛:組成、消化率、栄養価 Composition, digestibility and nutritive values for cattle

(h) 動物性飼料 Animal origin feeds

(i)その他 Others

				1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	組成 Cor	nposition	1		T
飼料番		飼料名	水分	粗蛋白質	粗脂肪		粗繊維		1	粗灰分
Feed I	No.	Feed Name	Moisture	CP -	EE	NFE	CF	1	NDFom	CA
		(	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
442	濃縮ホエー蛋白 Whom protein	(CP77%)	6.6 (0.6)	73.4 $(1.3)$	0.3 (0.2)	16.2 (1.1)	0.0	_		3.5 (0.7)
	whey protein	concentrate (77% CP)	(0.0)	78.6	0.3	17.4	0.0	_		3.7
452	カゼイン		8.8	89.2	0.2	0.0	0.2	18 55 5 <del>11</del>		1.6
	Casein			05.0	0.0	0 A	0.0			1.8
				97.8	0,2	0.0	0.2			1.0
(i)		S								
661	<b>尿素</b>		0.5	284.0	0.0	0.0	0.0		_	0.0
	Urea			285.4	0.0	0.0	0.0	_	_	0.0
662	ジウレイドイソ	ブタン	2.0	190.0	0.0	0.0	0.0	<b>—</b>		0.0
	Diureido isobu	tane		400.0	~ ^	0.0	0.0			n i
751	ビール酵母(飼	1字1. 円 \	7.5	193.9 52.5	0.0 0.8	0.0 29.4	0.0 1.2		_	0.0 8.6
7 J I	Brewers yeast		(2.4)	(3.1)	(0.5)	(4.5)	(1.2)			(1.9
	_	•		56.8	0.9	31.8	1.3	-,		9.3
761	パン酵母(飼料	TO PANJOTO PERIA ATTECNI DI TINCTER WAS TARA ETERNISHAN ATTA ATTECNISHA	5.5	44.3	2.7	40.8	3.6	_		3.
	Bread yeast (	teed grade)	(1.8)	(2.8) 46.9	(1.1) 2.9	(2,8) 43.2	(1.3) 3.8	8.10.40 <u>7</u> 0	1005743 <u>-1</u> 5	(0. 3.
771	トルラ酵母(飼	j料用)	8.4	44.7	1.1	36.9	2.0		-	6.
	Torula yeast		(1.5)	(3.4)	(0.4)	(3.7)	(0.9)			(1.
701	that 144-1	(&=>\b\C\\\)		48.8	1.2	40.3	2.2			7.
781	脱核トルラ酵母 Torula yeast (Nii	r(即來行刊) cleic acid extracted, feed grade	) 8.1 (1.7)	48.5 (3,9)	1.3 (0.7)	33.1 (3.7)	2.8 (1.5)		<del>_</del>	6. (2.
	101am yeast (11a	cicle della chiructed, teca grade	, I	52.8	1.4	36.0	3.0			6.
791	酵母抽出物		7.3	46.0	0.3	39.0	0.7	_	_	6.
	Yeast extracts	3	(0.5)	(1.6) $49.6$	(0.1) $0.3$	(1.5) 42.1	$(0.3) \\ 0.8$	_	_	(0. 7.
950	動物性油脂*		1.0	49.0	99.0	0.0	0.0	1869/68/00 <u>/18</u> 6		0.
	Animal fat									
	Lead to a tale			0.0	100.0	0.0	0.0			Q.
980	植物性油脂 Vegetable coo	king oil	0.7	0.0	99.3	0.0	0.0	_	_	0.
	v egetable Coo	King on		0.0	100.0	0.0	0.0		_	0.
001	植物性ガム物質		0.0	0.0	100.0	0.0	0.0			0.
	Vegetable oil	gum		0.0	100.0	n n	0.0			A
022	脂肪酸カルシウ	7 / <sub>2</sub>	4.3	0.0 0.0	100.0 83.3	0.0 0.0	0.0 0.0	-		0. 24.
022	Vegetable oil		(1.1)		(1.7)	0.0				(0.
	_			0.0	87.1	0.0	0.0			25.
023	脂肪酸カルシウ		2.8		85.0 (0.4)	0.0	0.0			13. (0.
	Vegetable oil	сакин ѕоар	(0.4	0.0	(0.4) 87.4	0.0	0.0	-		14.
								Servis Supress	CARONIA (S	
024	脂肪酸カルシウ		2.8		84.5		_	_		$\frac{11}{10}$ .
	Vegetable oil	calcium soap	(0.7	_	$\binom{(0.9)}{86.9}$		_	_	,	(0.12)
026	脂肪酸カルシウ	7 <u> </u>	3.5	0.0	84.2	0.0	0.0			22
	Vegetable oil		(0.2	)	(0.8)					(0.
				0.0	87.3	0.0	0.0		_	23.
9081	砂糖		0.8	0.0	0.0	99.2	0.0			0.
MOT	્યુઝળ⊭ Sugar		0.0	ν.υ	0.0	33.4	0.0			υ.
				0.0	0.0	100.0	0.0	_		0.

<sup>\*:</sup>牛海綿状脳症(BSE)防止のため、取り扱いおよび給与は省令による規定に従うこと。
[1]:平成元年以降の暫定値申請飼料。
[2]:粗脂肪は酸分解ジエチルエーテル抽出法による値。

(上段:原物中、下段:乾物中、( )内:標準偏差) (the upper row: as fed basis, the lower row: dry basis, value in parenthesis: standard deviation)

化率 Dige				310 mars 1				
	5 1 pm pm				Nutritive			備考
(%)	NFE (%)	CF (%)	TDN (%)	D (Mcal/kg)		MI (Mcal/kg)		Remarks
. 99	99	_	86.4	3.81	15.94	3.34	13.98	CPはN(%)×6.38. 乾物中のCP がおおむね77%のもの.
0		0	92.5 83.0	4.08 3.66		3.58 3.20		
							400000	
_	_	_	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	CP は N(%)×6.25、消化率は蛋白質としての利用率、飼料添加物.
		<u>_</u> -		and a company of the control of the control of				
			Strain Merch					質としての利用率、飼料添加物。
44	88	0	The second of the second of the second of the second of					
44	88	0						
25	73	0						
25	73	0						核酸を抽出・除去したもの。
0	90	31				Services and a respect of the control of the contro		   酵母の細胞壁部分を除去し、細胞内容物を濃縮   したもので、CP がおおむね原物中46%のもの。
97		<u></u>					13.16 36.73	[1]   \$p-, \$\forall   -2
97	_	<del>-</del>	ente de la respectation de la constitución de la co	representante proprieta de la constitución de la constitución de la constitución de la constitución de la const	property of the control of the contr			精製した食用油。
76	<u></u>	<u>-</u>					37.20 28.85	食用油精製時の脱ガム工程で得ら
94	_	_						れるサン脂質を主成分とするもの。     パーム油脂肪酸のカルシウム塩。   [1]、[2]
<b>q</b> 9								
- 54						S (6) 25 (8) 3		シ油の高沸点脂肪酸を9:1で温  合した脂肪酸のカルシウム塩。
87	_	_	165.5			6.67	27.91	[1]、[2]  高沸点の米油脂肪酸のカルシウム塩.
orestration in the		g regiset ( a postación a en l	and the second second second second					
96								大豆油の脂肪酸とナタネ油の脂肪   酸を4:6~7:3 で混合した脂   は酸の2.5    コンカ
								肪酸のカルシウム塩。   [1]
	- 99	_						
	0 44 44 25 25 25 0 97 76 94 92	0 -  44 88  44 88  25 73  25 73  0 90  97 -  97 -  76 -  94 -  92 -  87 -	0 - 0   44 88 0  44 88 0  25 73 0  25 73 0  0 90 31  97  97  97  87  94  92  87  96	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$

科 餇 協 試 報 30-6 号

試験コード番号: S-17-P-021

平成 30 年 4 月 6 日

#### 脂肪酸カルシウムの鶏における栄養価の測定

一般社団法人日本科学飼料協会 青木 健、菅 景成、橋元康司

#### 要 約

「飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令等の施行について (昭和56年7月27日付け56畜B第1594号農林水産省畜産局長通知)」による「飼料のアミノ酸又は可消化養分総量若しくは代謝エネルギーの取扱い」に定める消化試験法に準じて、2種類の脂肪酸カルシウムの鶏における代謝エネルギーおよび代謝率を測定した。その結果は、以下に示したとおりであった。

脂肪酸カルシウムの総エネルギー、代謝エネルギーおよび代謝率

供試品	総エネルギー	代謝エネルギー	代謝率
	(Mcal/kg)	(Mcal/kg)	(%)
脂肪酸カルシウム (デイジーファット)	7.85	$6.49\pm0.09$	82.6±1.2
脂肪酸カルシウム (ファインメイト)	7.86	$6.79\pm0.30$	86.4±3.8

注)代謝エネルギーおよび代謝率は平均値土標準偏差(n=5)

## 1、目 的

「飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令等の施行について (昭和56年7月27日付け56 畜 B 第1594号農林水産省畜産局長通知)」による「飼料のア ミノ酸又は可消化養分総量若しくは代謝エネルギーの取扱い」に定める消化試験法に準じて、 2種類の脂肪酸カルシウムの鶏における窒素補正代謝エネルギー(ME)および代謝率を測 定する。

## 2、試験委託者

油化産業株式会社

#### 3、材料および方法

#### 1) 供試品

油化産業株式会社より提供された 2 種類の脂肪酸カルシウム(デイジーファットおよびファインメイト)を供試した。

#### 2) 供試動物

ブロイラー専用種(チャンキー、4週齢)を15羽供試した。

#### 3) 試験区の設定等

表1に示した基本飼料を給与する基本飼料給与区と、基本飼料と各供試品を94:6の割合で混合した各試験飼料を給与する試験飼料給与2区の計3区を設定した。なお、基本飼料および各試験飼料とも、指示物質として酸化クロム(Cr<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)を0.1%ずつ混合した。

表1 基本飼料の配合割合(%)

原料名	配合割合	原料名	配合割合
トウモロコシ	63.36	食塩	0.40
マイロ	14.90	Lーアルギニン	0.31
大豆粕	11.00	L-トレオニン	0.30
コーングルテンミール	6.00	L-バリン	0.20
リン酸二石灰	1.70	ビタミン・ミネラルプレミックス <sup>出</sup>	0.20
炭酸カルシウム	1.00	DLーメチオニン	0.10
塩酸 L-リジン・	0.50	Lートリプトファン	0.03
計			100.00

注)g/kg: 硝酸チアミン 2、リボフラビン 4.5、塩酸ピリドキシン 2、シアノコバラミン 0.01、ニコチン酸 30、D-パントテン酸カルシウム 7.5、dービオチン 0.075、葉酸 1、ビタミン A 6,500,000 IU、ビタミン D<sub>3</sub> 2,500,000 IU、酢酸 dI-  $\alpha$ -トコフェロール 40、ビタミン  $K_3$  3.836、マンガン 50、亜鉛 50、鉄 20、 銀 7.5、ヨウ素 0.5

供試鶏を個体別に代謝試験用ケージに収容し、全羽に基本飼料を給与して試験環境に馴 致させたのち、各区に5羽ずつ割り付け、各供試飼料を8日間不断給与した。

各供試飼料給与開始後6日目より3日間に排泄された糞尿混合物を毎日、適時、個体毎に採取した。採取した糞尿混合物は、約60℃で2日間通風乾燥し、風乾したのち、3日分を混合して微粉砕し、分析用試料とした。

#### 4) 分析

各供試品については、飼料分析基準(平成20年4月1日付け19消安第14729号、農林水産省消費・安全局長通知)により、水分およびボンブカロリーメーターにより総エネルギー(GE)を分析した。

基本飼料、各試験飼料および採取した糞尿混合物については、前述の方法により水分、窒素 (N) および GE を分析するとともに、比色法 $^{1)}$  により  $Cr_2O_3$  を分析した。

## 5) ME および代謝率の計算

 $Cr_2O_3$  を指示物質としたインデックス法の計算式 $^{2)}$  を用いて、基本飼料および試験飼料の ME を算出したのち、以下の式を用いて、供試品の ME および代謝率を算出した。

6) 試験実施期間(飼育期間)平成30年3月8日~3月16日

#### 4、試験結果

各供試品の GE、ME および代謝率は表 2 に示したとおりであった。

表 2 脂肪酸カルシウムの総エネルギー、代謝エネルギーおよび代謝率

供試品	総エネルギー	代謝エネルギー	代謝率
	(Mcal/kg)	(Mcal/kg)	(%)
脂肪酸カルシウム(デイジーファット)	7.85	6.49±0.09	82.6±1.2
脂肪酸カルシウム(ファインメイト)	7.86	6.79±0.30	86.4±3.8

注)代謝エネルギーおよび代謝率は平均値土標準偏差(n=5)

# 5、参考文献

- 1) 武政正明:リン酸カリ試薬による酸化クロム定量法の改良、畜産試験場研究報告 52 (1992)
- 2) 独立行政法人 農業·食品產業技術総合研究機構編:日本標準飼料成分表(2009年版)、 (社)中央畜産会(2010)

付表1 各供試品、供試飼料および糞尿混合物の分析値ならびに供試飼料の代謝エネルギー

試 料			窒素 (%)	総エネルギー (Mcal/kg)	酸化クロム (%)	代謝エネルギー (Mcal/kg)
脂肪酸カルシウム (デイジーファット) 脂肪酸カルシウム (ファインメイト)				7.85 7.86	<u>-</u>	
	節	料	2.76	3.86	0.109	
	垄	1	4.73	3.81	0.514	2.91
	床	2	4.49	3.87	0.538	2.92
基本飼料給与区	糞尿混合物	3	4.04	3.99	0.560	2.92
	食	5	4.34	3.80	0.529	2.92
	1970	6	4,53	3.78	0.515	2.91
	平均		_	_		2,92
	飼料		2.59	4.10	0.109	_
	掛	7	4.16	3.87	0.510	3.13
⇒ NEA & THE WAY FOR THE	常	8	3.66	3,92	0.525	3.14
試験飼料給与区	混	9	3.80	3.80	0.510	3.14
(デイジーファット)	糞尿混合物	11	3.14	4.02	0.539	3.13
		12	3.74	3.89	0.515	3.13
	平均		_	****		3.13
	飾	料	2.59	4.10	0.109	<del>-</del>
	<b>*</b>	13	4.21	3.94	0.517	3.13
ዓል ምል ልተታነስ ! ራሊ F- F	常	15	4.24	3.62	0.485	3.15
試験飼料給与区	糞尿混合物	16	3.90	3,86	0.515	3.14
(ファインメイト)	自合	17	3.90	3.71	0.517	3.17
	物	18	3.82	3.72	0.517	3.17
	平	均		_	_	3.15

注) 試験飼料の成分値は供試品および基本飼料からの計算値

付表 2 各供試品の代謝エネルギーおよび代謝率

供試品	個体番号	代謝エネルギー (Mcal/kg)	代謝率 (%)
	7	6.42	81.8
	8	6.59	83.9
試験飼料給与区	9	6.59	83.9
(デイジーファット)	11	6.42	81.8
	12	6.42	81.8
	平均	6.49	82.6
	13	6.42	81.7
	15	6. <i>7</i> 5	85.9
試験飼料給与区	16	6.59	83.8
(ファインメイト)	17	7.09	90.2
(と) イマグイ ()	18	7.09	90.2
	平均	6.79	86.4

科 飼 協 試 報 30-17 号

試験コード番号: S-17-A-082

平年 30 年 4 月 13 日

# 分析結果報告書

一般社団法人日本科学飼料協会 青木 健、菅 景成、橋元康司

平成30年4月3日に受領した試料について、分析試験を行った結果は以下の通りです。

依 頼 者: 油化產業株式会社

試 料 数: 38点(試料名は分析結果欄参照)

受付年月日: 平成30年1月19日

分析方法: ボンブカロリーメーターを用いて、総エネルギーの測定を実施し

た。

分析場所: 一般社団法人日本科学飼料協会 科学飼料研究センター

(千葉県成田市吉倉 821)

分析結果: 表1の通り

なお、代謝エネルギー (ME) 測定に用いた試料を加えた 20 点の

分析結果を表2に示した

表 1-1 デイジーファット分析結果

試料名	総エネルギー (Mcal/kg)
デイジーファット サンプル 2 デイジーファット サンプル 3 デイジーファット サンプル 3 デイジーファット サンプル 5 デイジーファット サンプル 6 デイジーファット サンプル 8 デイジーファット サンプル 10 デイジーファット サンプル 11 デイジーファット サンプル 12 デイジーファット サンプル 13 デイジーファット サンプル 14 デイジーファット サンプル 15 デイジーファット サンプル 17 デイジーファット サンプル 17 デイジーファット サンプル 18 デイジーファット サンプル 19	7.82 7.85 7.83 7.79 7.86 7.82 7.86 7.86 7.84 7.82 7.86 7.81 7.82 7.81 7.82 7.81 7.82 7.81 7.82 7.81
最 小 値 最 大 値 平 均 値 標準偏差	7.79 7.90 7.84 0.03

表 1-2 ファインメイト分析結果

試料名	総エネルギー(Mcal/kg)
ファインメイト サンプル 1 ファインメイト サンプル 3 ファインメイト サンプル 3 ファインメイト サンプル 4 ファインメイト サンプル 5 ファインメイト サンプル 6 ファインメイトト サンプルル 7 ファインメイトト サンプルル 10 ファインメイトト サンプルル 11 ファインメイトト サンプル 12 ファインメイトト サンプル 13 ファインメイトト サンプル 14 ファインメイト サンプル 15 ファインメイト	7.84 7.82 7.76 7.86 7.86 7.80 7.88 7.88 7.88 7.94 7.84 7.81 7.86 7.92 7.78 7.77 7.92 7.98
ファインメイト サンプル 18	7.92
ファインメイト サンプル 19	7.78
最 小 値	7.76
最 大 値	7.98
平 均 値	7.85
標準偏差	0.06

表 2-1 デイジーファット分析結果

試料名	総エネルギー(Mcal/kg)
デイジーファット サンプル 1	7.82
デイジーファット サンプル 2	7.85
デイジーファット サンプル 3	7.83
デイジーファット サンプル 4	7.79
デイジーファット サンプル 5	7.86
デイジーファット サンプル 6	7.82
デイジーファット サンプル 7	7.86
デイジーファット サンプル 8	7.86
デイジーファット サンプル 9	7.84
デイジーファット サンプル 10	7.82
デイジーファット サンプル 11	7.86
デイジーファット サンプル 12	<b>7.81</b>
デイジーファット サンプル 13	7.82
デイジーファット サンプル 14	7.81
デイジーファット サンプル 15	7.82
デイジーファット サンプル 16	7.86
デイジーファット サンプル 17	7.84
デイジーファット サンプル 18	7.80
デイジーファット サンプル 19	7.90
デイジーファット ME 測定サンプル	7.85
最小値	7.79
最 大 値	7.90
平 均 値	7.84
標準偏差	0.03

表 2-2 ファインメイト分析結果

試料名	総エネルギー(Mcal/kg)
ファインメイト サンプル 1	7.84
ファインメイト サンプル 2	7.82
ファインメイト サンプル 3	<b>7.7</b> 6
ファインメイト サンプル 4	7.86
ファインメイト サンプル 5	7.86
ファインメイト サンプル 6	7.80
ファインメイト サンプル 7	<i>7</i> .88
ファインメイト サンプル 8	7.88
ファインメイト サンプル 9	7.94
ファインメイト サンプル 10	7.84
ファインメイト サンプル 11	7.81
ファインメイト サンプル 12	7.86
ファインメイト サンプル 13	7.92
ファインメイト サンプル 14	<i>7.</i> 78
ファインメイト サンプル 15	7.77
ファインメイト サンプル 16	7.92
ファインメイト サンプル 17	7.98
ファインメイト サンプル 18	7.92
ファインメイト サンプル 19	7.78
ファインメイト ME 測定サンプル	7.86
	7.76
最 大 値	7.98
平 均 値	7.85
標準偏差	0.06